

Weekly Reports 2022-2023



国際ロータリー第2680地区

Rotary
加古川ロータリークラブ



2022-23年度RI会長: ジェニファー・E. ジョーンズ地区ガバナー: 阪上 栄樹
加古川ロータリークラブ会長: 芝本 忠雄 / 幹事: 木下 正隆
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和4年11月29日(火) 雨 No. 19



▲会長挨拶



▲プロバスクラブ山本会長挨拶



▲藤本直前会長乾杯の発声



▲大辻社会奉仕委員長

会長の時間

会長 芝本 忠雄

皆様、こんばんは。

本日は、加古川プロバスクラブの皆様との合同例会ということで、加古川プロバスクラブのメンバーの方々をお迎えして、夜の例会を開催させて頂きました。メンバーの皆さん、ようこそお出で戴きました。心より歓迎申し上げます。

さて、プロバスクラブさんとの合同例会は、社会奉仕委員会のお世話で、年1回開催させて頂いている訳ですが、この機会にプロバスクラブの概略を簡単に説明させて頂きます。

プロバスとは、「PROFESSIONAL」と「BUSINESSMAN/WOMAN」による造語で、ロータリークラブが支援する高齢者のクラブで、1960年代にイギリスで誕生し、世界に4,000以上のクラブに広がりました。日本には104クラブあり、当2680地区には24のクラブが「会員の親睦と共に生きる社会の創造」を目的に活動されています。加古川プロバスクラブは、私ども加古川ロータリークラブの40周年に提唱し、平成5年6月に誕生し、来年30周年を迎えられます。

現在のメンバーは、行政の幹部経験者、公立学校の校長経験者、大手企業のOB等々様々です。本年度の山本会長様も、関西熱化学ご勤務当時、我が加古川ロータリークラブのメンバーとして、定年後プロバスクラブに参加されております。ただ、近年は、コロナ禍の影響もあり、会員減少が深刻な問題となっており、是非本日の例会での交流を通じ

て、情報交換を戴ければ幸いです。
 これで会長の時間を終わらせて戴きます。本日もよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

1) BOXに地区大会のご案内を入れております。

ニコニコ



- 省 略 ☺ 加古川プロバスクラブの皆様をお迎えした喜び。
- 省 略 ☺ 米山奨学生王さん、ようこそ例会へ。
- 省 略 ☺ 11月27日の地区職業奉仕公開委員会に参加頂きました皆様、ありがとうございました。
- 省 略 ☺ 加古川プロバスクラブの皆様、ようこそ加古川ロータリークラブへ。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上5件 ¥8,000-
 本年度累計¥990,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 71 名 出席 29 名 出席免除 16 名 欠席 26 名
- ☆ 欠 席 者 省略

- ☆ 前 々 週 会員数 71 名 出席 48 名 出席免除 12 名 欠席 11 名
- ☆ ゲ ス ト 加古川プロバスクラブ会員 6名
 米山奨学生 王 宵様
- ☆ メークアップ 加古川平成RC 11/23 橋本、高田、正木
 加古川中央RC 11/24 船原、畑、前川真、大山、安福
 第1回職業奉仕公開委員会 11/27 芝本、水川、中田、野際、金田

親睦活動委員会

- 例会場当番
- 12月 6日(火) 吉田、小田
- 12月13日(火) 大辻、西井



プログラム委員会

本日11月29日(火)	12月6日(火)	12月13日(火)	12月20日(火)
プロバスクラブとの 合同例会 (時間・場所変更) 午後6時～ 於;加古川プラザホテル ボールルーム 社会奉仕委員会担当	総会 クラブ協議会 次年度 理事選挙	卓話 「特許を取得し た適正ハブラシ 『テキアツ君』 中原担当	例会変更 (日時・場所変更) 年末家族例会 17日(土)午後6時～ 於;加古川プラザホテル ロータリー家族委員会 担当

12月のおよろこび

◆ 誕生日祝 省略

◆ 結婚記念日祝

◆ 出席表彰

◆ 会社創立記念日



専門性を生かす:アショカ

ロータリーとアショカとのパートナーシップは、アショカの社会起業家のビジョンとロータリー会員が持つ地元での専門知識を結び付け、問題を解決し、リーダーを育成し、社会変革をもたらすイノベーションを促進するものです。

アショカのグローバルパートナーシップ管理ディレクターであるティム・シュー氏は、このようなパートナーシップが今こそ必要とされていると話します。人びとは、新型コロナの世界的流行がもたらす長期的な影響を見極めようとしています。その間にも世界は急速に変化して

います。

「ここで重要な問いは、人びとが変化の影響を受ける側ではなく、変化の担い手となれるようにどのように支援できるかということです」とシュー氏。「ロータリーとアショカは、優れた発想力を加速させ、より迅速に方針を導入するためのロールモデル、専門性、ネットワークを持ち合わせています」

アショカは、世界中の課題にソリューションをもたらす 4,000 人以上の起業家を支援しています。アショカの目標は、近隣地域、職場、家族



といったコミュニティの中で、誰もが変化をもたらせるようにエンパワメントしていくことです。ロータリーとアショカのパートナーシップは、ロータリー会員、アショカのスタッフ、社会起業家の間における協力の機会を推進します。

シュー氏は、アショカフェローと、世界中の地域社会に根差して活動するロータリー会員の活力とインスピレーションを組み合わせることに大きな可能性を見出しています。

「ロータリーは、行動を起こす人たちが集まる場所であり、アショカは誰もが変革者となる世界をビジョンとして掲げています。これは素晴らしい相乗効果をもたらすはずです。アショカとロータリーのネットワークを合わせればどんなことができるか想像してください」とシュー氏は話します。

ロータリークラブはアショカに連絡を取り、ロータリー会員がより大きな社会的インパクトをもたらす方法について、アショカフェローに卓話を依頼することができます。アショカフェローは、ロータリー会員の奉仕プロジェクトにおける焦点や価値についてアドバイスを提供できます。さらに、世界中でロータリー会員が実施するグローバル補助金や地区補助金のプロジェクトにも力を貸してくれるでしょう。

「アショカフェローの活動範囲は広範囲にわたります」とシュー氏。「地雷除去、子どもの権利、森林再生などさまざまです。クラブがある特定のテーマに関心がある場合、クラブの近隣で活動しているアショカフェローとパートナーシップを組んで、地域社会の最も重要なニーズに革新的なソリューションをもたらすことができます」

例えば、事業や職場での意思決定による環境的・社会的インパクトについて検討しているロータリー会員は、「ビジネス戦略と社会的インパクトが交わる」新しいビジネスモデルをアショカフェローと一緒に創り出すことができると、シュー氏は話します。

ロータリーとのパートナーシップのほか、アショカは世界中の主要機関と、現代の社会問題について協力してきました。これには、子どもが共感の心を学ぶこと、若者に変革者となる方法を教えること、地域社会でのヘルスケアへのアクセス向上などが含まれます。ほかのプロジェクトでは、グローバルな人口動態の変化が高齢化にどのように影響するかなど、人とテクノロジーの関係に焦点を当てています。

このような変革によって人びとの目的意識が深まり、より意義あるプロジェクトを実施し、さまざまな組織がもたらす好ましいインパクトを増やすことができます。これは、企業やロータリーのような組織の存続において必要不可欠です。

シュー氏は、「ロータリー行動計画における主要な要素の一つは、あらゆるレベルで適応力を高めることであると、私たちは理解しています。私たちのフェローは、長期的な視点から変化をとらえています。協力することで、アショカフェローの活動を広げ、ロータリーのノウハウとボランティア精神を生かしながら、変化を生み出す文化と持続可能な変革を生み出すことができます」と話します。

アショカフェローと連絡を取る方法やこのパートナーシップについてのご質問は、rotary.service@rotary.orgまでお問い合わせください。